

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和5年8月24日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和5年3月31日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 牧農林業振興公社		
代表者	理事長 羽深 栄一		
	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他	
所在地	新潟県上越市牧区柳島 353 番地		
設立年月日	平成8年3月22日		
基本金	30,000 千円	市出捐割合	83.3%
	地域社会の振興及び生活環境に関する事業を通じて、農林業生産の維持及び向上を図り、もって牧区における農林生産及び地域社会経済の活性化に寄与する。		
主な事業	(1) 農作業支援事業 (2) 農地保全事業 (3) 農地利用集積円滑化事業 (4) 中山間地域等直接支払交付金業務受託事業 (5) 多面的機能支払交付金業務受託事業 (6) 都市と農村交流事業 (7) 地域保全管理事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	4	5	5	0	0
監事	0	2	2	2	0	0
計	1	6	7	7	0	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	6	6	0
その他	1	1	0
計	7	7	0

5 事業実績（概要）

【令和4年度の経営状況】

経常収益は、農作業支援事業の水稲関係作業の増加や大口契約先への販売量の増加などにより、前年度と比較して7,420千円増の97,996千円となりました。

経常費用は、トラクターやコンバインなど農業用機械の修繕の増加などにより、前年度と比較して11,326千円増の93,506千円となりました。

全体収支としては、当期一般正味財産増減額と当期指定正味財産増減額の合計4,106千円の黒字であり、正味財産期末残高は126,131千円となりました。

【令和4年度の主な取組】

○農作業支援事業

小規模・高齢農業者を支援し、荒廃農地の発生を防止するため、次の農作業を受託しました。

項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
水稲関係作業	耕うん	0.9 ha	0.1 ha	2.3 ha
	代かき	1.7 ha	0.2 ha	3.9 ha
	田 植	7.6 ha	1.6 ha	1.5 ha
	溝 切	16.7 ha	15.7 ha	13.7 ha
	刈 取	4.5 ha	4.2 ha	7.2 ha
	合計（延べ面積）	31.4 ha	21.8 ha	28.6 ha
そば関係作業	耕うん	0.4 ha	0.0 ha	0.0 ha
	播 種	0.4 ha	0.0 ha	0.0 ha
	刈 取	14.0 ha	15.5 ha	12.8 ha
	合計（延べ面積）	14.8 ha	15.5 ha	12.8 ha

※えちご上越農業協同組合から水稲育苗作業受託13,279枚（前年度比較△27枚）

○農地保全事業

担い手への農地集積を推進するとともに、受け手がない農地は公社で管理耕作を行いました。

項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
借 入 面 積	31.6 ha	33.6 ha	34.1 ha
公社耕作面積 （うち水稲作付面積）	31.6 ha (20.1 ha)	33.6 ha (21.2 ha)	33.9 ha (21.8 ha)
水稲収穫量 （10a当たり収量）	82.2 t (6.9 俵)	87.3 t (6.8 俵)	88.1 t (6.6 俵)

○地域マネジメント組織の事務を支援

中山間地域等直接支払交付金（23支部）と多面的機能直接支払交付金（16支部）の広域協定事務を支援しました。また、中山間地域等直接支払交付金を活用し、小規模農業者の出荷を支援する「庭先集荷サービス事業」を実施しました（参加者数：10名、売上高3,045千円）。

○都市と農村交流事業（ふるさと棚田オーナー事業）

会員7名に対し、棚田米と季節の農産物の発送を行いました。

○地域保全管理事業

簡易水道管路の除草作業や市道及び林道の除雪作業を行いました。

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
		自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日	自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日	自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	経常収益	97,897	90,576	97,996
	基本財産運用益	2	0	0
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	80,501	73,174	77,961
	受取補助金等	13,802	13,500	14,712
	その他経常収益	3,592	3,901	5,322
	経常費用	84,140	82,180	93,506
	事業費	80,183	78,822	89,232
	管理費	3,958	3,358	4,273
	当期経常増減額	13,756	8,396	4,491
	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	1,837	0	0
	当期経常外増減額	△1,837	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	11,920	8,396	4,491
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	11,920	8,396	4,491
	一般正味財産期首残高	69,891	81,810	90,206
	一般正味財産期末残高	81,810	90,206	94,697
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	△385	△385	△385	
指定正味財産期首残高	32,589	32,204	31,819	
指定正味財産期末残高	32,204	31,819	31,435	
正味財産期末残高	114,014	122,025	126,131	
項目		令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在
貸借対照表	資産	143,546	152,600	165,100
	負債	29,531	30,575	38,969
	正味財産	114,014	122,025	126,131
	指定正味財産	32,204	31,819	31,435
一般正味財産	81,810	90,206	94,697	

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額 (税込)

(単位：千円)

内 訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	市道除雪業務	29,677	25,237	29,373	
②	水道施設管理業務	404	392	319	
合 計		30,081	25,629	29,692	

(2) 財政援助額 (税込)

(単位：千円)

内 訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	補助金 (助成金)	8,309	7,823	7,698	
	中山間地域等直接支払交付金	5,815	6,277	6,315	個別協定分と 集落協定の個人 配分を合算
	環境保全型農業直接支払交付金	1,004	1,060	1,079	
	農産物等庭先集荷サービス事業 補助金	48	0	0	
	ふるさと玉手箱事業補助金	121	0	0	
	農業経営所得安定対策緊急助成 事業補助金	0	0	304	市補助事業(6 月補正予算)
	中山間地域振興作物生産拡大事 業補助金	1,229	486	0	
	かん水用機械等整備対策事業補助金	92	0	0	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
合 計		8,309	7,823	7,698	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額 (税込)

(単位：千円)

内 訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	水田活用の直接支払交付金	2,586	2,742	2,314	国
②	畑作物の直接支払交付金	1,492	1,555	1,555	国
③	収入減少影響緩和交付金	0	0	927	国
④	特定求職者雇用開発助成金	0	0	400	国
⑤	就職氷河期世代雇用就農者実 践研修支援事業補助金	0	0	1,358	国
⑥	農の雇用事業補助金	970	981	0	国
⑦	肥料高騰緩和対策助成金	0	0	64	J A
⑧	小雪農業用水確保緊急対策助成金	46	0	0	J A
合 計		5,094	5,278	6,618	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

農業者の高齢化、担い手不足によって、公社の役割が大きくなる中、地域の期待に応えるべく、定款に定める目的に基づき、着実な事業展開を行っていきます。

項 目	令和5年度計画	令和4年度実績
農作業支援事業（農作業受託事業）	34.0 ha	41.4 ha
農地保全事業（公社耕作面積）	34.9 ha	33.9 ha
公共施設等維持管理事業	17,940 千円	29,692 千円
市道除雪業務	17,621 千円	29,373 千円
水道施設管理業務	319 千円	319 千円
都市と農村交流事業（※1）	7 人	7 人
地域マネジメント組織事務支援（※2）	2,240 千円	2,814 千円
中山間地域等直接支払	1,528 千円	1,902 千円
多面的機能支払	712 千円	912 千円

（※1）計画と実績の数値は、棚田オーナーの会員数を示しています。

（※2）計画と実績の数値は、広域協定からの事務受託料を示しています。

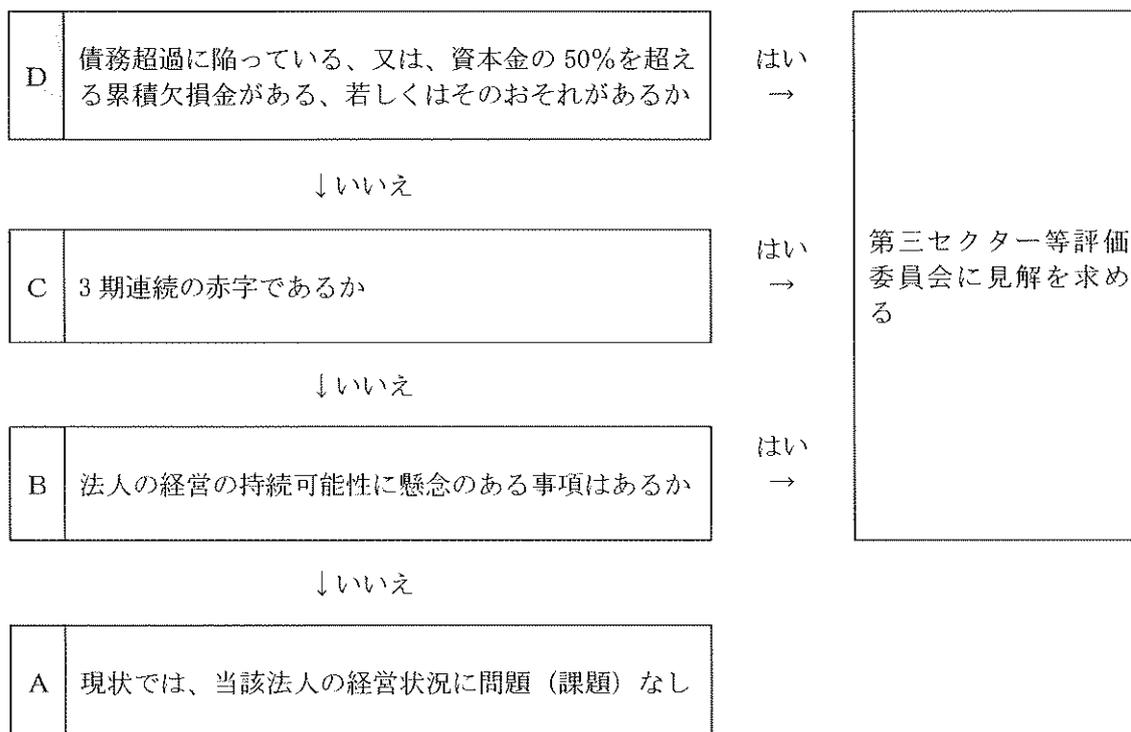
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和5年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ BからD評価の法人は(2)へ
【特記事項】 特になし		

- ・ 非常利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

令和 4 年度
事業報告

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

公益財団法人 牧農林業振興公社

令和4年度事業報告

1. 公益目的事業

1. 農作業支援事業

○農作業関係（受託事業）

公社の事業目的にある農作業支援については、農業者の高齢化と大型の機械化による更新や維持ができないため一時的に公社への委託も多く発生している。

個人の農業の廃止から公社或いは生産法人等への集約が進んでいるが、組織の中でも担い手や後継者がいないため、今後の農地の移動が懸念される場所である。

受託作業の料金については、上越市農業委員会の作業料金表と同額とし、田の管理状況に応じ一部割増料金を徴収している。

また、従来の公社を通しての再委託も数多くあったが、生産組織と直接農作業受委託され、作業料金の精算も直接行われる傾向となってきた。

再委託したものは令和4年度には1集落のみであり。件数、面積は下記のとおりであり手数料として双方より1%を徴収している。

生産組合名	再委託内容
泉山ゆり機械生産組合	春耕耘 9件 76.1時間、田植え 8件 780.4 a 秋耕耘 9件 72.9時間、江立て 7件 622.0 a

○牧ライスセンター等管理運営関係（受託事業）

令和4年度も、JAと施設業務委託契約書に基づき業務を実施した。

・ライスセンター部門

取扱量は、玄米で842t（コシヒカリ285t、こしいぶき69t、加工用米・飼料用178t、みずほの輝き51t、つきあかり200t、五割低減コシ59t）となっている。

稼働率については、近年の飼料米、加工米の需要拡大により、他の地域からの持ち込みが多くあったため、計画に対し96.0%と前年度よりも9ポイント減となった。

要因としては、前年度に比べて利用者の減少・全般的に天候不順あったことが未熟米につながった。さらに、JA上越営農センター管内の他施設の稼働状況も勘案しながら調整が図られるため、処理能力の100%稼働率に届かず、今後もこのような現象が続くと思われる。

雇用については、JA営農指導員と公社職員2名他雇用者で実施したが、指導員、職員については経験者となり、また、フォークリフト資格者の雇用と作業員の低年齢化を図ったことにより、事故防止と人件費の節約に努めた。

また、施設も老朽化し、雨漏りや機械の修理が多く発生すること等稼働中のトラブルが懸念されるため JA に改善を申し入れている。

・育苗部門

取扱量は、中苗 7,927 枚、稚苗 5,352 枚、合計 13,279 枚と前年度とほぼ同数となった。

・そばセンター部門

そばの取扱量は、荷受量で 41 t であった。そばは天候が左右されるため、長雨や台風の影響による倒伏が多く、雑草の種子や根張りが悪く、土などの混入が見られ等級の格落ちが発生している。また、獣害による被害も年々多く発生し、収量が激減している地域もある。

粗選機、乾燥機等機械設備の老朽化も進んでおり、他の施設より部品を調達しながら稼働しているが、機械全体の更新が急務となっている。

2. 農地保全事業（自主事業）

4 年度新たに上昆子 26.6a、下昆子 19.9a を借り受け、作付面積は 3385.86a（水稲 2176.2a、畑 1209.66a）、その他農業用施設 20.99a となった。

収穫量は、2937 袋（平均反収 6.6 俵）で、1 等米比率は 69.8% となった。

販売先については、JA へコシ 59 袋・つきあかり 566 袋・もち米 10 袋、鈴波へコシ 250 袋、ハラキンへコシ 424 袋・どんとこい 269 袋・つきあかり 209 袋、独自販売 1150 袋となっている。

4 年度は、コメの販売拡大を図るため、切餅を試験的に作成販売した。販売と合わせて米の購入顧客に進呈した。個包装に真空パックされており大変好評をいただいたので令和 5 年度からは本格的に販売を開始する予定でいる。

そばについては、2306.0 kg の収穫量で種子用保有以外は JA へ出荷した。

3. 農地利用集積円滑化事業等

○農地利用集積円滑化事業（委託事業）

農地利用円滑化事業は、公社が借入団体となり受け手に貸し出す制度で、平成 24 年度に認定を受け、契約事務及び更新の手続きを行ってきたが、中間管理事業の実施により、制度が廃止されたため今後更新時には中間管理事業へ順次移行されることになっている。令和 4 年度中に中間管理機構への移行した件数は 4 件、155.93a となっている。

円滑化事業現在の契約が令和 9 年度終了時をもって、円滑化事業としての業務は終了となる。

○農地中間管理事業業務委託（委託事業）

4年度も引き続き、農用地利用集積計画に基づく出し手からの相談・受付、賃借期間や賃料の協議、契約締結等の事務を行なう委託業務を実施した。中間管理事業へ新規で取り組む方や、円滑化から中間管理事業へ更新される方は少ない。また、令和5年度からは上越市の方針により、事務手続きについては農政課に引き継ぐこととなり、公社は相談窓口業務のみとなる。

4. 中山間地域等直接支払業務委託事業（委託事業）

事務局（広域活動）

- ・中山間地域等直接支払交付金 事務処理
- ・交付金交付申請・実績報告
- ・活動報告書作成・支払
- ・超急傾斜農地保全活動（発送用袋作成）
- ・業務委託の集落数：23 集落

4年度交付金額 80,833,376 円

協定事務費 2,827,600 円

(内、公社受託費 1,901,704 円)

5. 多面的機能支払交付金事業（委託事業）

事務局（広域活動）

- ・組織の広域化・体制強化
- ・研修会への参加
- ・多面的機能支払交付金事業の事務処理
- ・業務委託の集落数：16 集落

4年度交付金額 11,916,797 円

事務局費 1,190,800 円

(内、公社受託費 912,316 円)

6. 庭先集荷サービス事業（委託事業）

例年実施していた市単事業の「庭先集荷サービス事業」は、令和3年度で廃止となったことから、中山間地域直接支払交付金事業の「集落機能強化加算」で取り組み、参加者の負担軽減を図っている。

令和4年度は10名の参加者により、4月から12月末までの週2回実施し、101品目・13,639点、売上高3,044,990円で過去最高額となった。

各農家で生産された農産物や山菜等を集荷し販売することで、所得の向上と生産者の情報交換の場として今後も期待される事業である。販売先は主として「あるるん畑」である

7. 都市と農村交流事業（自主事業）

棚田オーナー会員 7名

会員募集については、東京牧村会の会報掲載と、米購入者にDM等で募集している。しかし、会員の高齢化と、新型コロナの蔓延防止等により体験ツアーも実施できずに米の発送と地域の情報提供のみとなっている。令和4年度からは新たに季節の農産物をお届けしている。

- ・会費…年会費 29,000円
- ・会員特典…棚田米精米40kg又は玄米50kgと季節の農林産物

2. 収益事業

地域保全管理事業

1. 牧区水道施設管理業務

上越市ガス水道局：「牧簡易水道配水管路草刈り業務委託」

業務内容 L=1,800m W=2.0m

L=400m W=4.0m

枝払い・片付け

諸経費

実施時期 令和4年5月23日～7月15日

2. 道路除排雪業務

○上越市：「道路除排雪委託業務」

委託内容 除雪車貸与 日立1台・ロータリー車1台・キャタピラー1台

市道除雪 13路線 L=6.31km 他公共施設駐車場内

スノーポール設置 229本

委託期間 令和4年12月1日～令和5年3月31日

○上越市：「道路春先除雪委託業務」

委託内容 除雪車貸与 ロータリー車 1台

道路春先除雪計画に基づく除雪

委託期間 令和4年4月1日～令和4年5月31日

○上越市：「林道春先除雪委託業務」

委託内容 除雪車貸与 ロータリー車 1台

林道春先除雪計画に基づく除雪

委託期間 令和4年4月14日～令和4年4月30日

3. 会 議

- 令和4年5月23日 監査会
- ・令和3年度事業及び決算に関する件
- 令和4年5月27日 理事会
- ・令和3年度事業報告及び決算に関する件
 - ・定時評議員会開催に関する件
- 令和4年6月21日 評議員会
- ・令和3年度事業報告及び決算に関する件
 - ・評議員の補充に関する件
 - ・役員改選に関する件
- 令和4年6月21日 理事会
- ・理事長の選定に関する件
 - ・副理事長の選定に関する件
- 令和5年3月24日 理事会
- ・職員の事務分掌、給与等に関する件
 - ・令和5年度事業計画及び予算に関する件
 - ・長期借入限度額に関する件
 - ・定時評議員会開催に関する件
 - ・事務局長の任命について
- 令和5年3月28日 評議員会
- ・令和5年度事業計画及び予算に関する件
 - ・長期借入限度額に関する件
 - ・定款の一部改正について
- 各種研修会、会議に参加

令和4年度事業実績

(公財) 牧農林業振興公社

農作業支援事業 [19,904,371 円]		農業機械の過剰投資の防止・高齢農家への支援の為に部分作業を受託する事業	
		作業名	令和4年度実績
水稲関係 17,873,089 円	公社水田作業料 3,470,320 円	耕耘	2.3 ha
	再委託(泉)	代掻	3.9 ha
	ライスセンター	田植	1.5 ha
	育苗関係(硬化苗委託・公社育苗) 819,104 円	刈取	13.7 ha
		畑作関係 1,851,282 円	刈取
	公社畑作業料 1,418,731 円	育苗	受託枚数 13,279枚枚
そばセンター 432,551 円	耕耘	0.01 ha	
農地中間管理事業 業務委託費 180,000 円		播種	0.0 ha
		刈取	12.8 ha
		貸付件数	5 件
		年度末取扱面積	1.1 ha
農地保全事業 [21,738,162 円]		農地の荒廃化防止の為に、公社自身が担い手となって農地を耕作し保全する事業	
水稲 21.76ha	J Aへ出荷 3,246,719 円	令和4年度実績	
	独自販売 9,840,790 円	総借入件数	114 件
	大口販売 8,130,196 円	総借入面積	34.1 ha
	ソバ 12.09ha	公社直接借入小作料	1,909,879 円
J Aへ出荷(そば) 520,457 円	中間管理事業経由小作料	268,509 円	
J Aへ出荷(そば) 520,457 円	J Aへ出荷	1,968.5 kg	
農地利用集積円滑化等事業 [3,812,325 円]		担い手に農地を集積し地域の営農体制の強化を図る事業	
農地利用集積円滑化事業 受取賃借料 3,812,325 円		令和4年度実績(円滑化)	
		借入件数	139 件
		貸付件数	32 件
		年度保有面積	46.2 ha
直払い等事務受託 [2,814,020 円]		牧区農振会・牧区農地を守る会より受託	
中山間地域直接支払 1,901,704 円		事務受託数	23支部
多面的機能支払 912,316 円		事務受託数	16支部
地域保全管理事業 [29,692,509 円]		牧区内の公的施設等を保全管理する事業	
牧区水道施設管理業務 319,440 円		上越市より受託	7月(高尾～今清水～雨露)
道路除排雪業務 29,373,069 円		上越市より受託	12月～5月(除雪車3台貸与)
事業収入合計		77,961,387 円	

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

公益財団法人 牧農林業振興公社

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,608,956	17,064,369	△ 3,455,413
棚卸資産	3,642,445	2,314,930	1,327,515
貯蔵品	6,713,206	3,088,216	3,624,990
その他流動資産	1,312,090	593,903	718,187
未収金	21,662,820	14,705,416	6,957,404
流動資産合計	46,939,517	37,766,834	9,172,683
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
出捐金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	12,954,091	12,954,091	0
農業用機械・装置	14,239,875	14,239,875	0
減価償却累計額	△ 23,419,888	△ 23,035,152	△ 384,736
退職給付引当資産	6,834,040	5,866,192	967,848
特定費用準備資金	1,800,685	459,800	1,340,885
資産取得資金	15,375,832	12,368,200	3,007,632
特定資産合計	27,784,635	22,853,006	4,931,629
(3) その他固定資産			
建物	29,776,797	29,776,797	0
建物付属設備	739,397	739,397	0
構築物	5,184,000	5,184,000	0
農業用機械・装置	83,127,801	74,300,101	8,827,700
車両運搬具	10,739,801	10,739,801	0
リース資産	7,000,000	7,000,000	0
什器備品	1,146,750	1,146,750	0
減価償却累計額	△ 77,554,242	△ 67,173,898	△ 10,380,344
その他の固定資産	140,660	192,500	△ 51,840
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	60,375,948	61,980,432	△ 1,604,484
固定資産合計	118,160,583	114,833,438	3,327,145
資産合計	165,100,100	152,600,272	12,499,828
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	25,068,712	17,922,280	7,146,432
前受金	0	5,000	△ 5,000
預り金	1,157,866	1,100,121	57,745
未払法人税等	798,100	584,200	213,900
未払消費税	1,910,200	1,097,200	813,000
流動負債合計	28,934,878	20,708,801	8,226,077

貸借対照表

令和5年3月31日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
長期借入金	3,200,000	4,000,000	△ 800,000
退職給付引当金	6,834,040	5,866,192	967,848
固定負債合計	10,034,040	9,866,192	167,848
負債合計	38,968,918	30,574,993	8,393,925
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	26,434,594	26,819,330	△ 384,736
民間補助金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	31,434,594	31,819,330	△ 384,736
(うち基本財産への充当額)	30,000,000	30,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	1,434,594	1,819,330	△ 384,736
2. 一般正味財産	94,696,588	90,205,949	4,490,639
(うち特定資産への充当額)	19,516,001	15,167,484	4,348,517
正味財産合計	126,131,182	122,025,279	4,105,903
負債及び正味財産合計	165,100,100	152,600,272	12,499,828

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益財団法人 牧農林業振興公社

(単位：円)

科 目	一般会計			(D) 本年度決算額 (A)+(B)+(C)	(D) 前年度決算額	増 減 (D)-(E)
	(A) 公益目的事業会	(B) 収益事業等会計	(C) 法人会計			
I 一般正味財産増減の部						
I. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	684	684	391	293
基本財産受取利息	0	0	684	684	391	293
特定資産運用益	0	0	57	57	22	35
特定資産受取利息	0	0	57	57	22	35
事業収益	48,268,878	29,692,509	0	77,961,387	73,174,278	4,787,109
農作業受委託事業収益	19,904,371	0	0	19,904,371	19,565,897	338,474
農地保全事業収益	21,738,162	0	0	21,738,162	21,844,842	△ 106,680
農地利用集積円滑化事業収益	3,812,325	0	0	3,812,325	4,343,689	△ 531,364
広域協定事務受託事業収益	2,814,020	0	0	2,814,020	1,791,236	1,022,784
地域環境整備事業収益	0	319,440	0	319,440	392,040	△ 72,600
除雪作業収益	0	29,373,069	0	29,373,069	25,236,574	4,136,495
加工事業収益	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	14,264,678	0	447,250	14,711,928	13,500,166	1,211,762
受取地方公共団体補助金	1,078,500	0	0	1,078,500	1,545,500	△ 467,000
受取地方公共団体補助金振替額	384,736	0	0	384,736	384,736	0
受取地方公共団体助成金	11,001,279	0	400,000	11,401,279	10,116,833	1,284,446
受取民間助成金	1,800,163	0	47,250	1,847,413	1,453,097	394,316
負担金収入	203,000	0	0	203,000	290,000	△ 87,000
負担金収入	203,000	0	0	203,000	290,000	△ 87,000
雑収益	1,268,965	15,810	192,069	1,476,844	1,295,863	180,981
受取利息	0	0	155	155	204	△ 49
雑収益	1,161,927	15,810	191,914	1,369,651	1,178,404	191,247
手数料収入	107,038	0	0	107,038	117,255	△ 10,217
期末農産物棚卸高	3,642,445	0	0	3,642,445	2,314,930	1,327,515
経常収益計	67,647,966	29,708,319	640,060	97,996,345	90,575,650	7,420,695
(2) 経常費用						
事業費	69,936,277	19,295,957	0	89,232,234	78,821,871	10,410,363
役員報酬	999,400	289,300	0	1,288,700	1,274,000	14,700
給料手当	22,389,220	3,323,811	0	25,713,031	24,921,680	791,351
臨時雇賃金	4,430,812	1,347,516	0	5,778,328	6,238,906	△ 460,578

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益財団法人 牧農林業振興公社

(単位：円)

科 目	一般会計			(D) 本年度決算額 (A)+(B)+(C)	(D) 前年度決算額	増 減 (D)-(E)
	(A) 公益目的事業会	(B) 収益事業等会計	(C) 法人会計			
退職給付費用	735,564	203,248	0	938,812	1,088,248	△ 149,436
福利厚生費	3,991,268	681,560	0	4,672,828	4,183,039	489,789
通信運搬費	508,068	0	0	508,068	539,107	△ 31,039
減価償却費	10,511,291	70,245	0	10,581,536	9,184,657	1,396,879
消耗什器備品費						0
消耗品費	3,370,982	82,170	0	3,453,152	1,694,619	1,758,533
修繕費	3,079,041	802,604	0	3,881,645	1,412,936	2,468,709
燃料費	1,383,775	1,726,671	0	3,110,446	3,518,990	△ 408,544
燃料費	1,319,384	1,357,705	0	2,677,089	2,914,739	△ 237,650
軽油取引税	64,391	368,966	0	433,357	604,251	△ 170,894
光熱水料費	638,237	137,773	0	776,010	606,966	169,044
賃借料	6,791,948	110,818	0	6,902,766	7,319,101	△ 416,335
保険料	752,341	192,990	0	945,331	972,532	△ 27,201
租税公課	1,401,000	2,868,500	0	4,269,500	3,351,130	918,370
支払負担金	42,387	0	0	42,387	261,061	△ 218,674
農地整備費	145,860	0	0	145,860	62,590	83,270
支払手数料	324,883	0	0	324,883	186,157	138,726
委託費	3,300,120	7,458,751	0	10,758,871	6,385,756	4,373,115
支払利息	20,080	0	0	20,080	0	20,080
資材費	5,120,000	0	0	5,120,000	5,620,396	△ 500,396
交際費						0
管理費	0	0	1,958,542	1,958,542	1,723,203	235,339
役員報酬	0	0	26,300	26,300	26,000	300
給料手当	0	0	199,781	199,781	210,083	△ 10,302
臨時雇賃金	0	0	38,467	38,467	0	38,467
退職給付費用	0	0	29,036	29,036	33,657	△ 4,621
福利厚生費	0	0	47,923	47,923	42,198	5,725
旅費交通費	0	0	48,680	48,680	57,794	△ 9,114
通信運搬費	0	0	299,685	299,685	275,178	24,507
減価償却費	0	0	235,384	235,384	236,198	△ 814
消耗品費	0	0	400,538	400,538	237,246	163,292
修繕費	0	0	3,894	3,894	0	3,894
印刷製本費	0	0	820	820	0	820

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益財団法人 牧農林業振興公社

(単位：円)

科 目	一般会計			(D) 本年度決算額 (A)+(B)+(C)	(D) 前年度決算額	増 減 (D)-(E)
	(A) 公益目的事業会	(B) 収益事業等会計	(C) 法人会計			
光熱水料費	0	0	13,406	13,406	11,390	2,016
賃借料	0	0	15,831	15,831	15,430	401
保険料	0	0	43,890	43,890	43,890	0
租税公課	0	0	225,550	225,550	216,000	9,550
支払負担金	0	0	299,754	299,754	257,400	42,354
支払手数料	0	0	11,660	11,660	41,509	△ 29,849
委託費	0	0	17,943	17,943	19,230	△ 1,287
交際費						0
期首農産物棚卸高	2,314,930	0	0	2,314,930	1,635,010	679,920
経常費用計	72,251,207	19,295,957	1,958,542	93,505,706	82,180,084	11,325,622
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,603,241	10,412,362	△ 1,318,482	4,490,639	8,395,566	△ 3,904,927
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,603,241	10,412,362	△ 1,318,482	4,490,639	8,395,566	△ 3,904,927
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損						0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,603,241	10,412,362	△ 1,318,482	4,490,639	8,395,566	△ 3,904,927
他会計振替額	6,341,867	△ 6,341,867	0	0		0
当期一般正味財産増減額	1,738,626	4,070,495	△ 1,318,482	4,490,639	8,395,566	△ 3,904,927
一般正味財産期首残高	63,333,657	22,500,313	4,371,979	90,205,949	81,810,383	8,395,566
一般正味財産期末残高	65,072,283	26,570,808	3,053,497	94,696,588	90,205,949	4,490,639
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額	△ 384,736	0	0	△ 384,736	△ 384,736	0
減価償却費計上による振替分	△ 384,736	0	0	△ 384,736	△ 384,736	0
当期指定正味財産増減額	△ 384,736	0	0	△ 384,736	△ 384,736	0
指定正味財産期首残高	1,819,330	0	30,000,000	31,819,330	32,204,066	△ 384,736
指定正味財産期末残高	1,434,594	0	30,000,000	31,434,594	31,819,330	△ 384,736
III 正味財産期末残高	66,506,877	26,570,808	33,053,497	126,131,182	122,025,279	4,105,903

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を実施
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金
期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上
- (5) リース取引の処理方法
ファイナンスリース取引の内リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以上の取引については、売買処理によっている。
上記以外については通常の賃貸借取引によっている。
- (6) 消費税の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
出 捐 金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
建 物	12,954,091	0	0	12,954,091
農業用機械・装置	14,239,875	0	0	14,239,875
減価償却累計額	-23,035,152	0	384,736	-23,419,888
退職給付引当資産	5,866,192	967,848	0	6,834,040
特定費用準備資金	459,800	1,800,685	459,800	1,800,685
資産取得資金	12,368,200	10,775,832	7,768,200	15,375,832
小 計	22,853,006	13,544,365	8,612,736	27,784,635
合 計	52,853,006	13,544,365	8,612,736	57,784,635

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
出 捐 金	30,000,000	30,000,000	-	-
小 計	30,000,000	30,000,000	0	0
特定資産				
建 物	12,954,091	12,954,091	-	-
農業用機械・装置	14,239,875	5,450,720	8,789,155	-
減価償却累計額	-23,419,888	-16,970,217	-6,449,671	-
退職給付引当資産	6,834,040	-	-	6,834,040
特定費用準備資金	1,800,685	-	1,800,685	-
資産取得資金	15,375,832	-	15,375,832	-
小 計	27,784,635	1,434,594	19,516,001	6,834,040
合 計	57,784,635	31,434,594	19,516,001	6,834,040

5. 担保に供している資産
該当なし
6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし
8. 保証債務等の偶発債務
該当なし
9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし
10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
地域公共団体補助金 地域農業担い手公社支援事業	上越市	1,819,330	0	384,736	1,434,594	指定正味財産
中山間地域等 直接支払交付金	〃	0	2,407,827	2,407,827	0	〃
環境保全型農業直接支払 交付金	〃	0	1,078,500	1,078,500	0	〃
農業経営所得安定対策緊急 助成金	〃	0	304,000	304,000	0	〃
収入減少影響緩和交付金	北陸 農政局	0	926,774	926,774	0	〃
畑作物の直接支払交付金	〃	0	1,554,800	1,554,800	0	〃
水田活用の直接支払交付金	〃	0	2,313,900	2,313,900	0	〃
中山間地域等直接支払 交付金	牧区 農振会	0	3,493,978	3,493,978	0	〃
庭先集荷サービス助成金	〃	0	47,250	47,250	0	〃
支部活動助成金	牧農生産積極 連絡協議会	0	13,000	13,000	0	〃
就農水回り世代雇用就農者 実践研修支援事業研修助成金	全国農業会議所	0	1,358,000	1,358,000	0	〃
直接支払集落協定交付金	東松ノ木 集落	0	70,547	70,547	0	〃
直接支払集落協定交付金	小川集落	0	274,460	274,460	0	〃
直接支払集落協定交付金	中条集落	0	20,496	20,496	0	〃
肥料価格高騰対策事業 支援金	えちご上越 農業協同組合	0	63,660	63,660	0	〃
特定求職者雇用開発 助成金	新潟 労働局	0	400,000	400,000	0	〃
合 計		1,819,330	14,327,192	14,711,928	1,434,594	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	384,736
合 計	384,736

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし
13. 重要な後発事象
該当なし
14. その他
該当なし

財 産 目 録

令和 5 年 3 月 31 日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社

一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金 預金 棚卸資産 貯蔵品 その他流動資産 未収金	手元保管	運転資金として	257,080
	普通預金	運転資金として	13,351,876
	えちご上越農業協同組合		12,917,685
	第四銀行		11,975
	郵便振替		131,021
	ゆうちょ銀行		238,720
	収益事業会計(JA)		52,475
	米(517袋ほか)		3,642,445
	資材(種籾、育苗関係)		6,713,206
	収入減少影響緩和交付金		1,312,090
除雪費用等に充当		21,662,820	
流動資産合計			46,939,517
(固定資産)			
基本財産			
出捐金 えちご上越農業協同組合 第四銀行 ゆうちょ銀行	JAえちご上越牧支店	運用益を管理費の財源として 使用している。	30,000,000
	第四北越銀行高田営業部	//	10,000,000
	沖見郵便局	//	10,000,000
			10,000,000
特定資産			
建物 指定正味財産として受入れた額 農業用機械・装置 指定正味財産として受入れた額 一般正味財産から特定資産へ充当した額 減価償却累計額 指定正味財産として受入れた額 一般正味財産から特定資産へ充当した額 退職給付引当資産 特定費用準備資産 資産取得資金	事務所及び格納庫	公益目的事業及び管理に必要な活動に供する財産	12,954,091 12,954,091
	コンバイン・トラクター等	公益目的事業に必要な活動に供する財産	14,239,875 5,450,720
			8,789,155
	建物、農業用機械・装置	公益目的事業及び管理に必要な活動に供する財産	△ 23,419,888 △ 16,970,217
			△ 6,449,671
	JAえちご上越牧支店 機械修繕、刈払い機 農業用機械積立	職員に対する退職金に充当 色選機ほか4種修繕、刈払い機更新 精米機、軽トラック、レジスター更新	6,834,040 1,800,685 15,375,832
その他固定資産			
建物 建物付属設備 構築物 農業用機械・装置 車両運搬具 リース資産 什器備品 減価償却累計額 その他の固定資産 電話加入権	格納庫籾タンク	公益目的事業及び管理に必要な活動に供する財産	29,776,797
	第2格納庫		739,397
			5,184,000
	コンバイン・トラクター等	//	83,127,801
	トラック	//	10,739,801
	汎用コンバイン・D27ル	//	7,000,000
		//	1,146,750
	建物、農業用機械	//	△ 77,554,242
	リサイクル料	//	140,660
	電話加入権	//	74,984
固定資産合計			118,160,583
資産合計			165,100,100

財 産 目 録

令和 5年 3月31日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金	除雪関係費用等	脱水機、資材、除雪関係 ほか	25,068,712
	預り金		社会保険、源泉預り	1,157,866
	社会保険料預り金	3月分社会保険	公社職員等に係る3月分	775,435
	所得税預り金	源泉預り(納期特例)	納期特例により1月～3月分	382,431
	未払法人税等	4年度法人税分	4年度未払い法人税	798,100
	未払消費税	4年度消費税精算分	4年度精算分未払い消費税	1,910,200
流動負債合計				28,934,878
(固定負債)	長期借入金			3,200,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員6名に対する退職金の 支払に備えたもの	6,834,040
固定負債合計				10,034,040
負債合計				38,968,918
正味財産				126,131,182

監 査 報 告 書

公益財団法人 牧農林業振興公社
理事長 羽 深 栄 一 様

公益財団法人 牧農林業振興公社の令和4年度における業務執行状況、財政状況及び会計決算について監査した結果を下記のとおり報告します。

事業報告等の監査結果

1. 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 貸借対照表、損益計算書類及びその付属明細書並びに財産目録を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めます。

令和5年5月19日

監 事 丸 山 進 

監 事 堀 田 忠 昭 

令和5年度事業計画書

事業方針

令和4年産米の出来高については、収量は前年よりわずかながら多かったが、天候不順と9月に発生した台風により、同割れ米による品質の低下がみられた。今後も続く予想される異常気象に対応するため、田植の時期と水管理、江立ての徹底、梅雨に発生する豪雨と干害による自然災害に対応するべき圃場の見回りと、適期の作業を実施することにより良質米の生産に努めていかなければならない。

特に、品種の選定と高温期に対する作付けの時期、収穫の適期など、気候に合わせた農作業を実践していくこととし、従来のコシヒカリ中心からそれ以外の業務用米といわれる「つきあかり・どんとこい」等の多収穫米の生産拡大を図り、国の施策に沿った米づくりを実施していく。

本年度も委託業務として、ライスセンター等の施設管理、除雪業務等を受託することにより経営資金の安定化を図っていく。また、中山間地域等直接支払を中心に、環境保全型農業直接支払等の交付金を活用した農地・農用施設の整備、経営所得安定対策や米、ソバ等の戦略作物による水田活用を進める中で荒廃地の防止に努めていく。

このような状況を踏まえ、次に掲げる事業を積極的に展開していく。

1. 農業の担い手の育成に関すること

- ・ 各オペレーターともに大特、作業免許、草刈り講習、フォークリフト資格等も有し、即戦力として業務に携わっている。また、各種研修や情報交換の場に積極的に参加し技術の向上・安全作業を図っていく。

2. 農作業支援に関すること

- ・ 農業者の多くは70才以上の高齢者で、経営規模が零細である上、生産条件も悪く危険度も高い。近年高齢化に伴い生産組織等への農地の移動も多くなってきているが、突発的な下支えとしての公社の役割は大きい。
- ・ 生産組織への再委託については、公社で取り纏め、更に作業料金の徴収・精算業務を行なうことで生産組織の負担軽減を図っている。しかし、取扱件数は年々減少傾向にあり現在は1集落のみとなっている。
- ・ JA えちご上越より牧ライスセンター及びそばセンター、育苗関係業務を受託し本年度で8年目を迎えるが、過去の反省を含め更に経費の節減に努めるとともに、JAと連携を密にしながら稼働率のアップに努める。
 - ライスセンターに関しては、例年飼料用米、業務用米を多く受け入れているが、今後できるだけ多く地域外の米を受け入れるよう働きかけをしていく。

近年の天候不順により、収穫時期にもバラつきが生じ、稼働期間も年々伸びている。また、ソバの収穫期との重複部分があるため作業の調整に苦慮する部分が生じてきている。

○ 育苗関係については、耕作面積の減少等により JA からの受託枚数は約 12,400 枚と年々減少傾向にある。また、再委託していた組織も減少したため、育苗施設を増床し健苗の育成に努める。

○ ソバについては、昨年同様に JA 頸北及びわかば管内の乾燥調製を行っており、本年度も同様に実施していく。

- ・ 農作業料金については、上越市農業委員会での単価を参考とし、作業内容によっては一部割増基準を設けている。しかし、近年の気象状況は変動が激しく、また、農家によっては、十分な肥培管理が実施されておらず農作業には大変な労力を要しているのが現状である。

3. 農用地の保全に関すること

- ・ 小規模経営農家の離農は中間管理事業の推進により更に拍車がかかり、農地の流動化が進んでいる。中山間地域での農地の集約は大変厳しい状況にあるが、公社を中心に、各生産組織や近隣耕作者と連携を取りながら耕作放棄地の解消に努めていく。
- ・ 引き続き中山間地域等直接支払と多面的機能支払、環境保全型農業直接支払など国の制度を活用しながら農地の維持管理に努めていく。
- ・ 近年、無人ヘリやドローンによるカメムシの防除を実施しているが、環境基準に適応した薬剤や除草剤を使用することにより良質米の確保に努める。
- ・ 公社の圃場も牧区全域にわたるため作業効率が極めて悪く、管理体制が万全とは言い難い。極力水田として活用する一方、条件不利地についてはソバの生産に切り替えることとしている。また、一団の纏まった農地の日常管理については、地元の協力を得ながら作業の効率化を図っていく。
- ・ 賃借料については、コロナ禍による需要の低迷、価格の低下、肥料農薬等資材の高騰、消費者のコメ離れにより、契約更新時には賃借料の見直しを図っていく。

4. 農地利用集積円滑化等に関すること

- ・ 農地利用円滑化事業は、平成 27 年度からの中間管理事業実施により令和元年度に制度が廃止され、更新時には相対での契約及び中間管理事業へ移行され、その際の手続等事務受託を請け負ってきた。
- ・ 農地中間管理事業は、県農林公社が借入れ、受け手に貸し出す制度で、令和 5 年度からは上越市の方針により、事務手続きについては農政課に引き継ぐこととなり、公社は相談窓口業務のみとなる。
- ・ 円滑化事業現在の契約が令和 9 年度終了時をもって、円滑化事業としての業務は終了となる。

5. 都市と農村との交流促進に関すること

首都圏から人を呼び込むことで、農産物の主要消費地である都市と農村との人的交流を図る目的で「ふるさと棚田オーナー制度」を取組み、東京牧村会を始め友人知人等を介し募集を行なっているが、会員の高齢化と新規加入者も多くは望めず減少傾向である。また、新型コロナ禍により各種イベントの中止が続いている。

今後も牧区農業振興会を中心として、中山間地域等直払の「販売促進対策」を活用した首都圏をはじめ各種イベントに積極的に参加し、都市住民との交流を通じて安全安心な農産物をPRし会員の拡大を図っていく。

6. 地域活性化のための事業の事務受託に関すること

第5期中山間地域等直接支払制度が4年目を迎え、広域協定の事務局（「牧区農業振興会」）として、各集落の関係事務を受託することで集落の負担軽減を図っていく。

牧区農業振興会は「地域マネジメント組織」としての位置づけされているため制度を活用し、庭先集荷事業を取り組み、牧区の農産物の販売促進に寄与することとしている。

・中山間地域直接支払交付金等事務

牧区農業振興会は、5期対策では23集落で構成され、交付金額は80,833千円となっており、事務の効率化を図るため広域への参加を積極的に呼びかけ集落負担の軽減に努めている。

主として事務局では活動の取り纏めと収支の執行、超急傾斜農地の保全活動、農産物の商品化・直販、都市との交流による販売促進と消費者の呼び込み等を行っている。

23集落以外でも、協定の持てない集落で耕作しているところについても、個別協定を組み荒廃地の防止に努めている。

5期対策から新たに、棚田地域振興加算、集落機能強化加算など追加事業も加わり制度が充実されたことにより棚田地域振興加算1集落、集落機能強化加算に2集落が取組んでいる。今後地域にあった加算活動に期待できることとなった。

・多面的機能支払交付金事務

令和元年度からは2期対策も最終年を迎え16集落・交付金額11,916千円で実践活動を行っている。

「牧区農地を守る会」は主として農地の維持管理や資源向上共同活動、長寿命化の取り纏めを行ってきた。

高齢化が進む中で、毎年改編される農業施策に対し、趣旨を理解しながらも、事務処理を進めることは農家にとって大きな負担となっている。

各制度を最大限活用する中で、農道・用水路等の維持管理費の負担軽減を図っていく。今後も広域協定への参加を呼びかけ、一体となった活動ができるよう努めていく。

7 生活道路及び公共施設の駐車場確保のための除雪作業

冬期間の地域住民の生活道路を確保するための除雪作業、安全・安心して通行できるよう危険箇所の点検、障害物の除去、また、公共施設の駐車場の確保など、上越市の委託事業として実施している。

実施に当たっては、職員と臨時オペで対応しているが、資格を取得したことにより、ドーザー及びロータリー除雪車相互の運転技術の向上に努める。

8 地域環境整備事業

上越市ガス水道局の委託事業として、牧区全域に通水している水道施設の管理用道路及び施設周辺の草刈り作業を実施していく。

令和 5 年度事業計画内訳表

(公財)牧農林業振興公社

農作業支援事業		[17,375 千円]	農業機械の過剰投資の防止・高齢農家への支援の為に部分作業を受託する事業			
			(公社)作業名	令和4年度実績	令和5年度計画	
水稻関係	4,575 千円		耕 耘	2.3 h a	1.5	h a
育苗関係	400 千円		代 播	3.9 h a	1.5	h a
ライスセンター	9,500 千円		田 植	1.5 h a	1.0	h a
			江 立	13.7 h a	10.0	h a
			刈 取	7.2 h a	5.0	h a
畑作関係	1,800 千円		耕 耘	0.01 h a	0.0	h a
そばセンター	1,100 千円		播 種	0.0 h a	0.0	h a
			刈取(そば)	12.8 h a	15.0	h a
堆肥運搬	0 千円					
農地保全事業		[23,503 千円]	農地の荒廃化防止の為、公社自身が担い手となって担い手のいない農地を耕作し保全する事業			
水稻	J Aへ出荷	6,503 千円	総借入件数	114 件	116	件
	独自販売	16,000 千円	総借入面積	34.0 h a	34.9	h a
			水稻	21.7 h a	22.6	h a
ソバ	J Aへ出荷	1,000 千円	そば	12.1 h a	12.1	h a
			その他	0.2 h a	0.2	h a
農地利用集積円滑化事業		[2,801 千円]	担い手に農地を集積し地域の営農体制の強化を図る事業			
農地利用集積円滑化事業				令和4年度実績	令和5年度計画	
受取賃借料	2,801 千円		借入件数	140 件	62	件
(受取手数料)	(38)		貸付件数	32 件	18	件
			年度末保有面積	46.1 h a	25.3	h a
直払い事務等業務受託		[2,240 千円]	牧区農振会・牧区農地を守る会より受託			
中山間地域等直接支払		1,528 千円		令和4年度実績	令和5年度計画	
多面的機能支払交付金	712 千円		委託料	1,850 千円	1,528	千円
			委託料	900 千円	712	千円
都市と農村交流事業		[203 千円]	都市と農村の人的交流を促進することで、地域の活性化を図る事業			
棚田オーナー交流		203 千円		令和4年度実績	令和5年度計画	
			会員数	7 人	7	人
地域保全管理事業		[17,940 千円]	牧区内の公的施設等を保全管理する事業			
牧区水道施設管理業務		319 千円		令和4年度実績	令和5年度計画	
道路除排雪業務	17,621 千円		上越市より受託	319 千円	319	千円
			上越市より受託	23,533 千円	17,621	千円
事業収入合計			64,062	千円		

公益財団法人牧農林業振興公社 令和5年度収支予算書

令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度				前年度	増 減
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	合計	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	1,000	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	0	0	1,000	1,000	1,000	0
特定資産運用益	0	0	1,000	1,000	1,000	0
特定資産受取利息	0	0	1,000	1,000	1,000	0
事業収益	46,122,000	17,940,000	0	64,062,000	60,878,000	3,184,000
農作業 受委託事業収益	17,375,000	0	0	17,375,000	13,024,000	4,351,000
農地保全事業収益	23,503,000	0	0	23,503,000	23,200,000	303,000
農地利用集積 円滑化事業収益	2,801,000	0	0	2,801,000	3,844,000	△ 1,043,000
広域協定 事務受託事業収益	2,240,000	0	0	2,240,000	1,700,000	540,000
都市と農村交流 事業収益	203,000	0	0	203,000	290,000	△ 87,000
地域環境整備 事業収益	0	319,000	0	319,000	320,000	△ 1,000
除雪作業収益	0	17,621,000	0	17,621,000	18,500,000	△ 879,000
受取補助金等	18,028,000	0	100,000	18,128,000	12,620,500	5,507,500
受取地方公共団体 補助金	7,353,000	0	0	7,353,000	2,613,500	4,739,500
受取地方公共団体 助成金	8,936,000	0	0	8,936,000	8,541,000	395,000
受取民間助成金	1,739,000	0	100,000	1,839,000	1,466,000	373,000
雑収益	550,000	58,000	152,000	760,000	920,000	△ 160,000
受取利息	0	0	1,000	1,000	1,000	0
手数料収入	56,000	0	1,000	57,000	111,000	△ 54,000
雑収益	494,000	58,000	150,000	702,000	808,000	△ 106,000
経常収益計	64,700,000	17,998,000	254,000	82,952,000	74,420,500	8,531,500
(2) 経常費用						
事業費	71,751,458	9,486,306		81,237,764	72,776,220	8,461,544
役員報酬	1,007,000	291,500		1,298,500	1,352,400	△ 53,900

科 目	本年度			合計	前年度	增 減
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計		合計	
給料手当	23,640,920	1,163,820		24,804,740	21,995,140	2,809,600
臨時雇賃金	3,538,080	1,448,430		4,986,510	5,921,000	△ 934,490
退職給付費用	793,440	219,240		1,012,680	938,812	73,868
福利厚生費	4,226,480	468,330		4,694,810	3,582,830	1,111,980
通信運搬費	519,000	0		519,000	550,000	△ 31,000
減価償却費	10,653,174	69,710		10,722,884	10,080,838	642,046
消耗什器備品費	636,000	0		636,000	100,000	536,000
消耗品費	2,343,000	150,000		2,493,000	1,450,000	1,043,000
修繕費	1,342,800	1,027,300		2,370,100	2,048,500	321,600
燃料費	1,400,000	2,347,000		3,747,000	3,650,000	97,000
光熱水料費	631,000	144,500		775,500	548,460	227,040
賃借料	5,727,760	110,460		5,838,220	6,546,740	△ 708,520
保険料	762,000	184,000		946,000	974,000	△ 28,000
租税公課	1,675,244	954,756		2,630,000	3,159,000	△ 529,000
支払負担金	42,000	0		42,000	256,000	△ 214,000
支払助成金	146,000	0		146,000	0	146,000
支払手数料	323,000	0		323,000	219,000	104,000
委託費	3,280,560	907,260		4,187,820	4,353,500	△ 165,680
資材費	9,063,000	0		9,063,000	5,000,000	4,063,000
交際費	0	0		0	50,000	△ 50,000
雑費	1,000	0		1,000	0	1,000
管理費			1,612,472	1,612,472	1,310,450	302,022
役員報酬			26,500	26,500	27,600	△ 1,100
給料手当			166,260	166,260	208,860	△ 42,600
臨時雇賃金			35,490	35,490	0	35,490
退職給付費用			31,320	31,320	29,036	2,284
福利厚生費			41,190	41,190	25,170	16,020
旅費交通費			51,000	51,000	67,000	△ 16,000
通信運搬費			299,000	299,000	30,600	268,400
減価償却費			81,352	81,352	235,384	△ 154,032
消耗什器備品費			0	0	100,000	△ 100,000

科 目	本年度				前年度	増 減
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	合計	
消耗品費			461,000	461,000	154,000	307,000
修繕費			3,900	3,900	1,500	2,400
光熱水料費			13,500	13,500	9,540	3,960
賃借料			15,780	15,780	16,260	△ 480
保険料			44,000	44,000	44,000	0
支払負担金			305,000	305,000	271,000	34,000
支払手数料			19,000	19,000	24,000	△ 5,000
委託費			18,180	18,180	16,500	1,680
雑費			0	0	50,000	△ 50,000
経常費用計	71,751,458	9,486,306	1,612,472	82,850,236	74,086,670	8,763,566
評価損益等調整前当期 経常増減額	△ 7,051,458	8,511,694	△ 1,358,472	101,764	333,830	△ 232,066
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,051,458	8,511,694	△ 1,358,472	101,764	333,830	△ 232,066
2. 経常外増減の部						
中科目別記載	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
中科目別記載	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,255,847	△ 4,255,847	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,795,611	4,255,847	△ 1,358,472	101,764	333,830	△ 232,066
一般正味財産期首残高	63,333,657	22,500,313	4,371,979	90,205,949	81,810,383	8,395,566
一般正味財産期末残高	60,538,046	26,756,160	3,013,507	90,307,713	82,144,213	8,163,500
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,819,330	0	30,000,000	31,819,330	32,204,066	△ 384,736
指定正味財産期末残高	1,819,330	0	30,000,000	31,819,330	32,204,066	△ 384,736
III 正味財産期末残高	62,357,376	26,756,160	33,013,507	122,127,043	114,348,279	7,778,764